

松野尾皆山

まつのび
おしな

郷土史家。

(天保七年十月十七日上佐國生れ、明治

二十六年八月二十三日歿(八六一―九〇三)。本名章行。別號霜骨軒。舊

藩時代小姓勤仕。明治七年高知縣廳出任、史料編纂などに従事。傍ら

壬生水石の節事として篆刻を能くした。

著書「南海之偉業―一名野中兼山一世記」(輯、松野尾儀行編著、明

治二十六年九月一日高知・開成舎本店)等。